教室だより

No.7　11月号

令和8年10月30日
江東区立南陽小学校
ことばときこえの教室
TEL３６４９－３４６４

秋の深まりが感じられる季節となりました。各校で、様々な秋の行事が行われることと思います。
当教室では、約3週間、展示・動画発表形式での発表会週間を行います。子供たちの関心や意欲を大切にした作品づくりに取り組んでいきます。ぜひ、ご家庭や学級で、励ましの言葉を掛けていただけたらと思います。

11月・12月の予定

月	火	水	木	金
11／2 南陽小振替休業日	3 文化の日	4	5	6
9	10	11	12	13
16	17 きこえグループ活動③ 15:00開始	18 ことばグループ活動③ 15:00開始 ※4枠指導休み	19	20
23 勤労感謝の日	24 発表会週間　始	25 入級退級委員会④ ※4枠指導休み	26	27
30	12／1	2	3	4
7	8	9	10	11
14 個別指導　終 発表会週間　終	15	16	17	18
21	22	23	24	25
28	29	30	31	1／1
4	5	6	7　冬季休業日　終	8
11 成人の日	12 冬季休業明け指導　始	13	14	15

保護者面談　ありがとうございました
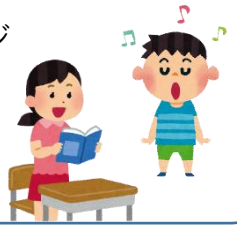
前期の子供たちの様子を共有し、後期の指導についてお話しすることができました。
この期間に実施できていない方につきましては、改めて担当者から日程の相談をさせていただきます。
※当教室では、年間3回（4月・10月・1月）、保護者面談を行っています。

＼おしらせ／ 発表会週間を行います

子供たち一人一人が、好きなことや得意なこと、通級で学んだことを展示や動画で発表します。現在、担当者と準備を進めています。期間中はメッセージボックスを設置しますので、子供たちへのメッセージをお寄せください。

＜期間＞１１月２４日（火）～１２月１４日（月）

＜会場＞南陽小学校　プレイルーム



報告　第2回ことばグループ活動　9月29日（火）

＜学習活動＞吃音お悩み相談室

吃音の悩みが書かれた手紙を読み、どんな解決法があるかを話し合いました。友達の考えを聞いて新たな発見があったり、似た考えに共感したりする様子がありました。事後学習で書いた手紙の返信を共有スペースに掲示して、読み合っています。



＜交流活動＞９マスおにごっこ

「１・２・３！」の掛け声に合わせて、おににつかまらないようにマスを移動するおにごっこを行いました。おにの動きを予測しながら、みんなで盛り上がりました。





♡子供たちからの感想

・吃音が出ても安心して話をしたり遊んだりできて楽しかった。

・同じ仲間がいてうれしかった。

♡保護者からの感想

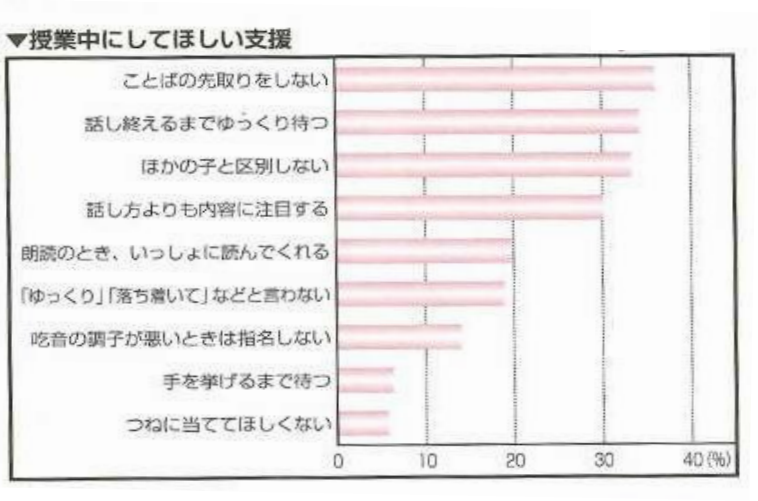
・我が子の発言を聞いて、吃音を気にしないということが大事なのかなと感じました。

・他の保護者の考えを知り、情報を共有できる機会は他にないので、とてもありがたいです。

吃音のある子への支援

当教室には、現在、吃音のある子供たちが３０名通級しています。吃音の症状や吃音への思い、捉え方は様々です。右のグラフのように、すべての子供たちが同じ支援を必要としているわけではありません。当教室では、音読、発表、日直、詩や九九の暗唱、自己紹介などの場面を想定し、「どんなときに」「どうしてほしいか」を考える学習を子供たちの実態に合わせて行っています。

在籍学級でも、その子がどうしてほしいかを聞いていただけるとありがたいです。



講談社『吃音のことがよくわかる本』（菊池良和　監修）

吃音の指導を終え、退級した子供たちの作文を一部抜粋して紹介します。

・わたしはグループ活どうで友だちがいっぱいできました。友だちの話を聞いてはじめて知ることもありました。きつ音のことをたくさんべんきょうして、きつ音があっても大じょうぶと思いました。（当時２年生）

・ぼくは人前で話すのが苦手でした。なぜなら吃音があるからです。（中略）ことばの教室で資料とクイズを作り、クラスのみんなに吃音のことを伝えました。前よりも友達と話しやすくなりました。（中略）中学生になったら、友達に堂々と吃音のことを伝えようと思います。また、リーダーになれるようにがんばります。（当時６年生）